

会議名	平成 26 年度第 1 回東久留米市市民環境会議
日時	平成 26 年 4 月 25 日（金） 19 時 00 分～20 時 45 分
会場	東久留米市役所 6 階 602 会議室
出席者	出席委員数 11 名 欠席委員数 5 名
出席職員	環境政策課長 同主査（政策調整担当・みどりと公園担当） 同主事（政策調整担当）
会議	<p>1. 報告事項 ①平成 26 年度第 7 回市民環境会議会議録（案）について ②環境政策課からの報告 ③各部会からの報告 ④第 18 回環境フェスティバル実行委員会からの報告 ⑤第 1 回グリーンカーテンコンテストプロジェクトチームからの報告</p> <p>2. 議 題 ①環境基本計画の改定にあたっての意見について ②その他</p>
配布資料	<p>平成 25 年度第 7 回市民環境会議会議録（案） …資料 1 「環境教育の現状調査」集計結果について …資料 2 東久留米市環境基本計画の改定にあたっての意見 …資料 3</p>
会議の内容	<p>1. 報告事項</p> <p>①平成 26 年度第 7 回市民環境会議会議録（案）について … 了承された。</p> <p>②環境政策課からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 1 日付人事異動について報告した。 ・ 水とみどり部会の石川勝邦委員の辞任について報告し、了承された。 ・ 大気、自動車交通量調査の結果について報告した。詳細は 4 月 15 日号市広報に掲載しており、今月末まで環境政策課窓口で閲覧できる。全体としては平成 18 年度と比較して著しい変化はなく、イオンモール開店に伴う大気質への影響はないと考えられる。交通量において増減が見られるのは 3・4・18 号線、3・4・11 号線開通に伴うものと思われる。浮遊粒子状物質には PM2.5 は含まれない。 ・ 資料 2 に沿って説明した。集計表で 44 校から見た割合とあるが、実際の回答数は問 1 が 43 校、問 2 が 41 校、問 3 が 40 校で 1%程の誤差がある。また、いこいの水辺の利用状況については北多摩北部建設事務所への申請書控えを基に集計しており、申請書のない利用は件数に含まれていない。 <p>③各部会からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暮らし部会 <ul style="list-style-type: none"> 給食等の廃油を利用した資源循環について検討している。バイオディーゼルを精製している NTS 社と連携して仕組みづくりが出来ないか調査しており、5 月 12 日に会社を訪問する予定。 IT 等を利用した粗大ごみのリユースについては、実現化に向けて今後検討していく。 環境カレンダーは、市民約 50 件と新たに事業者 8 件が加わり取り組んでいただいている。データを集計し、各々にフィードバックしていく。今後も継続してデータを蓄積していきたい。事業者には商工会に直接伺い、集計結果の説明をする。 ・ 環境学習部会 <ul style="list-style-type: none"> 4 月 20 日にエコクラブで麦畑の草取りを行った。次回は 6 月 29 日に開催予定。開催に際し、市民大学の方や農協婦人部の方にもご協力いただけないか調査している。 エンジョイエココミュニケーション（EEC）の仕組みづくりについても検討を進めており、環境フェスティバルの展示物で市内巡回展が出来ないか実行委員会委員に呼びかけている。

ワンストップ窓口については、今回の調査結果を踏まえて仕組みづくりを検討していきたい。また、いこいの水辺の利用状況も分析しており、スクールサポーター制度等があれば活用したい。

・水とみどり部会

湧水ウォッチングウォークを開催した。1回目は3月21日に落合川で開催し、2回目については3月27日に黒目川で開催を予定していたが、雨天のため延期して4月9日に開催した。今後湧水点を明記したいと考えており、検討を進めている。

湧水マップを3月30日に増刷し、4月1日号市広報で周知した。既に5千部配布した。

自生ホタルの活動では、まだ河川の許可は出ていないが助成金の交付は決まった。

④第18回環境フェスティバル実行委員会からの報告

5月にもう一度実行委員会が開催される。35団体が3つのゾーンに分かれてパネル展示を行う。今回も高校生ボランティアをお願いしている。市民環境会議の展示場所は2階。展示物等は各部会で準備を進める。

⑤第1回グリーンカーテンコンテストプロジェクトチーム（PT）からの報告

PTのメンバーは、市民環境会議委員5名、推進員2名の合計7名で構成し、これまで4回開催した。ゴーヤの種の配布は、15日午前中に終了した。ゴーヤの育て方等を記載したコンテストのチラシをカラーで500部作成した。そして、6月1日号市広報では環境フェスティバルでの苗配布を周知する。配布する苗は学校に栽培をお願いしている。当日は建設業協会の方4名に説明員をお願いしている。また、駅前にシンボリックにグリーンカーテン設置できないか調査している。設置協力店舗には協力認定証をわたす予定。7月1日号市広報に料理教室、8月1日号市広報にコンテストの参加者募集の記事を掲載する予定。コンテストは9月まで募集し、10月に審査、11月に市役所で表彰式を開催する予定。11月15日号市広報では入賞者の紹介をする。料理教室とエコキッズプランは同じもので開催は1回。7月1日号市広報の内容については今後、検討する。

委員より、活動日の重複等为了避免するため部会同士で情報を共有した方が良いとのご意見があった。

2. 議題

①環境基本計画の改定にあたっての意見について

環境政策課で意見書の内容を確認したところ各部会で相反する意見はなく、承認をいただければ日付を確定し、市長に提出したいと考えている。環境学習部会の意見書は文言を訂正し、別紙を外したものを提出することとした。提出した後の扱いについては、市長からの回答はないが、参考資料としてパブコメ等と共に活用される。

また、環境審議会において具体的な検討は部会を立ち上げて進めていくと決まった。部会は、広く意見を伺うため、各会議体の委員で構成する予定。

計画の内容については、委員より、点検評価が足りないためしっかり検証し課題抽出をしてほしい、普及啓発事業は市の事業しか掲載されていないため市民団体の活動も取り上げるべき、各会議体との意見交換会を行いたいとのご意見があった。事務局より今後検討すると回答した。

②その他 … 特になし。

次回の会議について … 未定、決まり次第ご連絡する。

(終了時刻 20時45分)